

区議会第1回定例会

各議員の質問

日本共産党目黒区議団

石川恭子議員



今年も認可
保育園や小規
模保育園等に
入れない子ど
もは、3月時
点で900人

を超え、引き続き、待機児解消は緊急の課題です。日本共産党目黒区議団は目黒区に対し、「国公有地を活用し認可保育園の整備を」と、今年1月に要望書を提出。それに続き、石川恭子議員は第1回定例会の代表質問で、目黒1丁目都営住宅敷地内の都有地（旧区立第二田道保育園跡地）と、中

岩崎ふみひろ議員



岩崎ふみひろ議員は区議会予算特別委員会、障がい者の移動支援であるリフト付きタクシー制度は19

80年代中盤ごろ、車いすやストレッチャー使用の障がい者が移動できるように、リフト付きハンデイクャブをタクシー並みに利用できる制度をつくってほしいという要望が強くなり、88年度から始まり、区が運賃に6割補助

目黒2丁目の防衛省技術研究所一部移転跡地（2万2400㎡）の活用を取り上げました。石川議員は、旧第二田道保育園跡地について「一刻も早く保育園

地であり、…国に対して定期的な問い合わせを行い、情報収集に努め適切な対応を図る」と答弁しました。党区議団として具体化に向けて引き続き頑張っていく

目黒1丁目旧区立第二田道保育園跡地に認可保育園を

区長「都と連携し具体化を図る」

整備に向け取り組むべきだ」と提案。区長は「都と連携を深めながら、都有地の活用を具体化を図る」と整備に向けた前向きな答弁をしました。中目黒2丁目の国有地については「数少ない希少で大規模な土

石川議員は、区立保育園の保育士の増員について質疑。年間約35人あまりの保育士が産休・育休を取得し、その代替として年度当初

保育士の増員配置を

は派遣職員が入りますが、途中から欠員状態になる事態が何年も続いている現状を指摘。保育士がなかなか休暇をとれない実態を挙げ、「保育の質と保育士の労働環境を守るために、保育士の増員を行うべきだ」と訴えました。区長は「人材が不足している職種については、代替要員の拡大について検討する」と答弁しました。北区では区立園の保育士の募集で、80人の募集に500人近くも応募があったことを見ても、区が常勤職員として保育士を雇用してこそ、職員がきちんと配置され安定した質の高い保育が保障されます。職員確保のために、引き続き力を尽くします。

する仕組みであり、通院・通学やリハビリとともに社会参加を促すなど大変に喜ばれている制度です。3台が運行されていました。今回、区はこの制度を打ち切っ

との声が上がっていたことを紹介。区が2月上旬に廃止を利用者に通告し、3月末に廃止することは、あまりにも利用者をないがしろにしていると強く批判しました。

目的は追加交付するとしていることや、新年度に限って介護タクシーの利用券を1万円分交付することや、新年度から3年間、利用者の支払金額の合計が10万円を超える場合に超えた金額の50%を補助することなどを打ち出していることについて質疑。

障がい者の移動支援

リフト付きタクシーは存続を！

うとしています。

介護タクシーでは救済策にならず

岩崎議員は、区主催の利用者説明会で、利用者から「通院やリハビリで年間300回ぐらい利用する。廃止すれば運賃の負担が2倍になる」「予約がとれないからと言って私たちは区に不満を言ったことはない。ぜひ存続してほしい」

また、区がリフト付きタクシー廃止の救済策として、介護タクシー利用補助券の交付を年間24枚から48枚に増やし、通院・リハビリ

訴えました。区は「介護タクシー制度を充実させながら、利用者の負担にならないようにしていく」などと繰り返すだけでした。今後も、利用者の実態を見ながら、党区議団としても障がい者の移動支援の後退にならないよう力を尽くしていきます。



日本共産党 目黒区議団ニュース

2018年4・5月号

〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15

TEL 03-3715-1111 (内線3030) FAX 03-5722-9344

メール jcpmkd@topaz.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.jcpmkd.jp/>

ご意見をお寄せください

森美彦議員



森美彦議員は第1回定例区議会的一般質問で、安倍政権と自民・

公明与党が今年10月から、生活保護費を最大5%引き下げようとしていることについて質疑しました。

森議員は、「障がい者がけいれんを起こすので寒い冬の日には暖房をこれ以上我慢することはできない」「夏場などもっとお風呂に入りたいのに週1回も行けなくなる」という生活保護世帯の切実な声を紹介。生活扶助

松嶋祐一郎議員



松嶋祐一郎議員は区議会予算特別委員会、商店街振興と若者の創

業支援について質疑しました。昨年12月に、東京都の事業として自由が丘に若手起業家育成と商店街の活性化を目指した「チャレンジショップ」がオープンしました。目黒区でも、創業支援として創業塾やビジネスチャレンジ補助など、中小企業診断士会と協力して事業を行っ

基準の見直しの最大の問題点について、「生活保護を利用していない低所得世帯の生活水準が下がったからそれに合わせて引き下げる」との政府の考え方が、貧困と格差をいっそう広げることにもなると批判し、区長に対して「国に生活保護費の引き下げをやめよと要望すべきだ」と訴えました。

ところが、区長は「生活保護を受給していない世帯との均衡性から一定の見直しを行うことは必要」とし、生活保護費の削減に事実上、賛成しました。

貧困と格差を広げる生活保護費の引き下げやめよ

この15年間に162万円から134万円へ2割も下がりました。同じ時期に、欧米6か国の貧困ラインが2〜6割改善しているのと正反対です。生活扶助費を引き下げれば、「これ以上の貧困があつてはならない」という最低ラインをさらに押し下げ

ています。また、創業相談窓口を新年度から週1回から週3回に拡充しました。

松嶋議員は、チャレンジショップが少額の自己資金でも自分のお店を持つことができるなど

低所得世帯への支援こそが政治の責任

安倍政権の下で、貧困が深刻化しています。10%を占める所得が最も少ない層の所得額は、

この15年間に162万円から134万円へ2割も下がりました。同じ時期に、欧米6か国の貧困ラインが2〜6割改善しているのと正反対です。生活扶助費を引き下げれば、「これ以上の貧困があつてはならない」という最低ラインをさらに押し下げ

ています。また、創業相談窓口を新年度から週1回から週3回に拡充しました。

松嶋議員は、チャレンジショップが少額の自己資金でも自分のお店を持つことができるなど

商店街振興

若者の創業の支援を

大きな意義があることを指摘。

一方、区民から「賃料の高い目黒区ではなかなか商売を続けることができない。失敗したら借金でやり直しができない」という声が上がっていることを示し、「目黒区でも商店街の空き店舗

プロモーション

事業へ補助を

また、松嶋議員は商店街活性化のため、後継者対策として若手の取り組みを積極的に支援す

こととなります。今回の引き下げは、7割の被保護者世帯の生活扶助基準が引き下げられ、母子加算のカットなど子育て世帯の4割は減額となります。

また、生活保護の利用率は、厚労省の推計によれば2〜3割とされ低すぎます。生活保護制度の利用は憲法25条で保障する「健康で文化的な最低限度の生活の保障」に基づく正当な権利です。保護を必要とする区民が確実に制度を利用できるようにするとともに、生活保護費をしっかりと確保し低所得世帯への支援こそが政治の責任であり区政の役割です。そのために引き続き取り組みでいきます。

べきだと訴えました。

松嶋議員は、八雲商店街で若手経営者たちが「さくら組」という商店街の青年部を立ち上げ、商店街を紹介するパンフ「とりつじん」の発行に参加するなど、精神的に活動していることを例に挙げ、「若手後継者を対象としたセミナーや、青年部などの視察や勉強会などの費用の一部を補助するなど、商店街プロモーション事業をさらに使いやすくしてほしい」と要望しました。

区は、「商店街からの意見を聞きながらよりよいプロモーションに努めたい」と答弁しました。

65歳から利用できます

非常通報システム

非常通報システム(写真)は、ひとり暮らしのお年寄りが体に異常を来した時に、専用通報機または胸に掛けたペンダントのボタンを押すことにより、コールセンターに通報が入ります。センターでは、看護師または保健師の資格を持ったスタッフが24時間体制で対応し、緊急時には、救急車や親族への連絡を行います。

また、在宅時に倒れて動けなくなった時や意識不明となった時に自動通報する「生活リズムセンサー」を取り付けることにより、助かる命を救えた実績があります。区の調査では、利用意向が34%もあり、大きく設置を促進していくことが求められています。

2018年度から、65歳以上で区に「ひとり暮らし登録」すればどなたでも設置できます。非常通報は月額280円。センサーをあわせて利用する方は480円。住民税非課税の世帯の方は無料です。



無料 法律・生活相談

困った時はいつでもどうぞ

- 毎月第3木曜日午後2時～3時半
- 区役所5階日本共産党控室 ☎(3715)1111 (内)3030
- 各区議地域でも随時行っています。お問い合わせ下さい。



松嶋祐一郎
区議会議員
八雲1-8-4
090-9880-4234



岩崎ふみひろ
区議会議員
目黒本町6-4-1405
080-3424-1200



石川恭子
区議会議員
祐天寺2-19-15
080-3408-0027



森美彦
区議会議員
東山1-12-11
090-1735-2792